

# 建設通信新聞

総会

末尾の数字は開催月日

## 原理事長を再任

### ミラクルソル協会

ミラクルソル協会(原裕理理事長)は、東京都千代田区のKKRホテル東京で2024年度の総会を開き、23年度事業報告と決算報告、24年度収支予算案と事業計画案を審議・承認した。任期満了に伴う役員改選では、原理事長を再任した。



冒頭、協会最高顧問の陣内孝雄

元参院議員は「これから暑くなっていく。この協会がその対策に貢献できるように尽力してほしい」と語った。

次いで、原理事長は「地球温暖化が進み、最近では山形県で山林火災が発生した。米国や欧州など世界でも、山林火災は増えている。これを減らすため、気温が4度を超えることがなかった50年前の気候に戻したい。透水性舗装などがそれに有効なはずだ」と指摘。ガラス廃材のリサイクル製品であるミラクルソルが透水性舗装に使えるため、ミラクルソル工法の普及を通じて環境負荷の軽減に寄与したい考えを示した。写真。

続いて、国土交通省水管理・国土保全局砂防部の蒲原潤一保全課長が特別講演を行い、原理事長がミラクルソル工法を説明した。

(5・8)

発行所 日刊建設通信新聞社  
〒101-0054  
東京都千代田区神田錦町3-13-7  
電話(03)3259-8711  
FAX(03)3259-8730  
©日刊建設通信新聞社 2024